

Point

2018/8/10 No. 60
JR東労組青年部
(東日本旅客鉄道労働組合青年部)
発行責任者 福田 潤一

原爆物語を創るのではなく、真実を伝える伝承者になる 第25回ヒロシマ現地学習行動を開催！

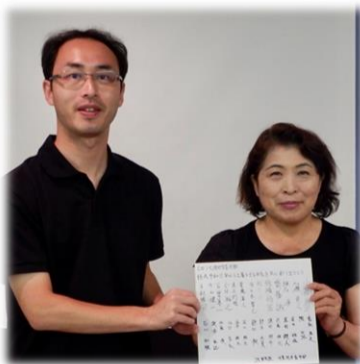
その2



人間と核は共存できない！
平和でなければ当たり前前の生活は送れない！
しかし、平和な生活は当たり前前ではない...



- ▲講演をしてくださっている山岡氏 / ▲講演を熱心に聞く参加者
- ◀参加者から連帯の檄紙を受け取る山岡氏 (写真右の女性)
- ▶連帯の檄紙と自前のガイドブックを受け取る岩田氏 (写真左の女性)



被爆2世の山岡氏と岩田氏からの講演では、原爆被害や原爆投下への背景、戦争そのものの惨さ、そして平和を求める想い等をお話しいただきました。私たちも平和を希求し続け、私たちはもちろんのこと、後世に核と戦争のない平和な社会を残すために発信の主体＝伝承者になることを約束してきました。



過去を学び、伝えていくことが大事！



学んだからこそ、自分自身は平和を訴え生きる！